

ことடன்新駅（太田～仏生山駅間）基本計画（案）に係る
パブリック・コメントの実施結果

多くの御意見をいただきましてありがとうございました。

本市では、平成30年3月5日（月）から3月20日（火）までの期間、ことடன்新駅（太田～仏生山駅間）基本計画（案）についてのパブリック・コメントを実施しました。

皆様からいただきました御意見の要旨及び市の考え方を、下記のとおりまとめましたので、公表いたします。

記

1. いただいた御意見等の件数 3件（3人）
2. いただいた御意見の要旨とそれに対する本市の考え方

※提出いただいた御意見等は、趣旨を変えない範囲で簡素化又は文言等の調整をしているものがあります。

※ことடன்新駅（太田～仏生山駅間）基本計画（案）への御意見等につきまして、考え方をお答えします。

それ以外の御意見につきましては、担当課等にお伝えしております。

No	御意見（要旨）	市の考え方
(1)	<p>新駅整備においては、広域的な移動に加え、徒歩、自転車利用によるアクセスや附帯施設の整備にも力を入れており、その考え方は理解できる。</p> <p>太田駅の活性化は重要であり、徒歩や自転車のための附帯施設についても、新駅の考え方を適用した整備をお願いしたい。</p>	<p>本市では、本格的な人口減少社会を見据え、「コンパクト・プラス・ネットワーク」の考えの下、将来にわたり持続可能な公共交通ネットワークを構築していく観点から、基軸である鉄道サービスの向上を図りながら、主要鉄道駅からの支線となるフィーダー交通の確保・充実を主眼とした、バス路線の再編に取り組んでおりまして、太田～仏生山駅間の新駅が広域的な結節拠点としての役割を果たせるよう、鉄道と幹線道路が交差する部分に、バス乗降場や駐輪場などを兼ね備えた駅前広場の整備を含めた基本計画として取りまとめたものでございます。</p> <p>既存の太田駅へのアクセス道や駐輪場の整備・改修につきましては、新駅の整備後における利用の状況などを見極める中で、検討してまいります。</p>
(2)	<p>駅施設はユニバーサルデザイン・多言語表示としてほしい。</p> <p>駅へのアクセス道路についても、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、特に歩行者・自転車の安全性の確保につとめてほしい。</p> <p>また、駅前広場等の安全性確保の観点などを目的に、交通誘導員を配置してほしい。</p>	<p>駅施設や新駅へのアクセス道路の改修等につきましては、ユニバーサルデザインやバリアフリーの観点を考慮の上、施設整備に係る詳細設計において検討してまいります。</p> <p>安全対策等に係る指導員の配置につきましては、現段階において想定はしておりませんが、駅前広場等での安全性の確保に努めてまいりたいと存じます。</p>
(3)	<p>駅構内への駅名表示については、聴覚障がい者に配慮し、分かり易いものを複数設置してほしい。特に夜間の対応として、LED電球等を活用したものとしてほしい。</p>	